

長岡技術科学大学定例記者会見

日 時 : 平成26年8月5日(火) 13:30～

場 所 : 本学事務局3階第1会議室

内 容 : 1. 学生サークル「吹奏楽部」の第20回定期演奏会の開催について

(工学部材料開発工学課程4年 加茂 雄大)

2. 学生サークル「TEC」のサイエンスリンクへの出展について

(工学部建設工学課程3年 品田啓太)

3. ハイパーソニックサウンドがもたらす感性とは?
～ハイレゾサウンドは、ヒトを幸せにできるか?～

(電気系 中川匡弘 教授)

4. 平成26年度高校生講座の実施について

(高大連携室委員 機械系 鈴木正太郎 准教授)

5. 平成26年度オープンハウスの実施について

—高専学生が大学の研究活動を体験—

(中出文平 副学長)

6. その他

- ・第63回関東甲信越大学体育大会開催について
- ・今秋のツキノワグマ大量出没の危険性について

以 上

報道資料（学生の課外活動紹介）

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

学生サークル「吹奏楽部」の第20回定期演奏会の開催について

長岡技術科学大学

1. 活動概要

私たち吹奏楽部は、総勢51名で活動しており、週に3～4日間の練習日を設けて個人練習や合奏練習を行っております。私たちはコンクールには参加しておらず、4月に技大で開催される桜祭りをはじめ、技大祭演奏会、地域のお祭りや行事に積極的に出演しています。3月に行われる新潟県の有志を募って開催される新潟県学生ウインドアンサンブルにも当部活から多くの学生が参加しています。また、入学式、卒業式では毎年演奏させていただいており、技大の式典バンドとしても活躍しています。その中で吹奏楽部最大のイベントは8月末に行われる「定期演奏会」です。私たち吹奏楽部の集大成ともいえるこの「定期演奏会」は、企画、運営、宣伝などをすべて自分たちで行います。しかし練習も疎かにせず来場していただいたお客様全員が楽しんでいただけるように日々練習に励んでおります。

今年のテーマはジャズとし、誰もが一度は耳にしたことのあるナンバーを演奏します。

日時：平成26年8月30日（土） 13：30開場 14：00開演

場所：長岡リリックホールコンサートホール

料金：入場無料

演奏曲：Flashing winds マゼランの未知なる体育への挑戦 シング シング シング Over the rainbow 他

2. 年間活動スケジュール

- 4月 ・ 入学式演奏
- ・ 新入生歓迎演奏会
- ・ 桜祭り演奏会
- 5月 ・ 自動車学校依頼演奏
- 8月 ・ 定期演奏会
- 9月 ・ 技大祭演奏会
- 12月 ・ 丘陵公園クリスマスコンサート
- 3月 ・ 新潟県学生ウインドアンサンブル



<お問い合わせ先>

吹奏楽部 代表 加茂 雄大

nut.brassband@gmail.com

報道資料

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

サイエンスリンクのご案内

私たち Technical Education Circle（以下「TEC」という。）は子どもたちに科学の楽しさを伝えるため実験ショーや工作教室などの科学イベントを実施しているサークルです。この度、東京にて開催されるサイエンスリンクという学生主催の科学体験イベント（日時などは下記参照）に参加します。

サイエンスリンクとは、私たちのようなサイエンスコミュニケーションを行う学生団体が、「身の回りにある科学とみなさんをつなげる」ことを目的としたサイエンスショーや実験体験などを行うイベントです。東京大学のCASTや東京工業大学 Science Technoなどの有名サークルや、地元高校の科学部まで様々な団体が参加します。

私たち TEC は人エイクラづくり体験を行います。これは海藻類のぬるぬる成分であるアルギン酸ナトリウムと融雪剤などとして広く利用されている塩化カルシウムを使い、イクラそっくりの不思議な物体を作ることができるというものです。本物のイクラと違い、食紅を使うことでいろいろな色の人エイクラを作ることができるのが特徴です。

私たちはこのイベントを通して科学と自分のつながりを感じてもらい、すてきな夏の思い出にしたいと思います。ご来場をお待ちしております。

日時 8月16(土)、17(日) 10:00~17:00 ※1

場所 日本科学未来館（お台場）

入場料 無料 ※2

※1 TECは16日のみ

※2 常設展、企画展への入場は別途料金

TECは長岡市内、あるいは新潟県内で実験ショーや工作教室のブースをすぐ出せるように準備しています。

「イベントの開催を計画しているが子供向けのブースが無い」「ステージの空き時間を埋めたい」などの用件でお困りの方や、子供向けのイベントを開いてほしい方がいらっしゃいましたら、ぜひ TEC へご連絡をお願いします。

連絡先：

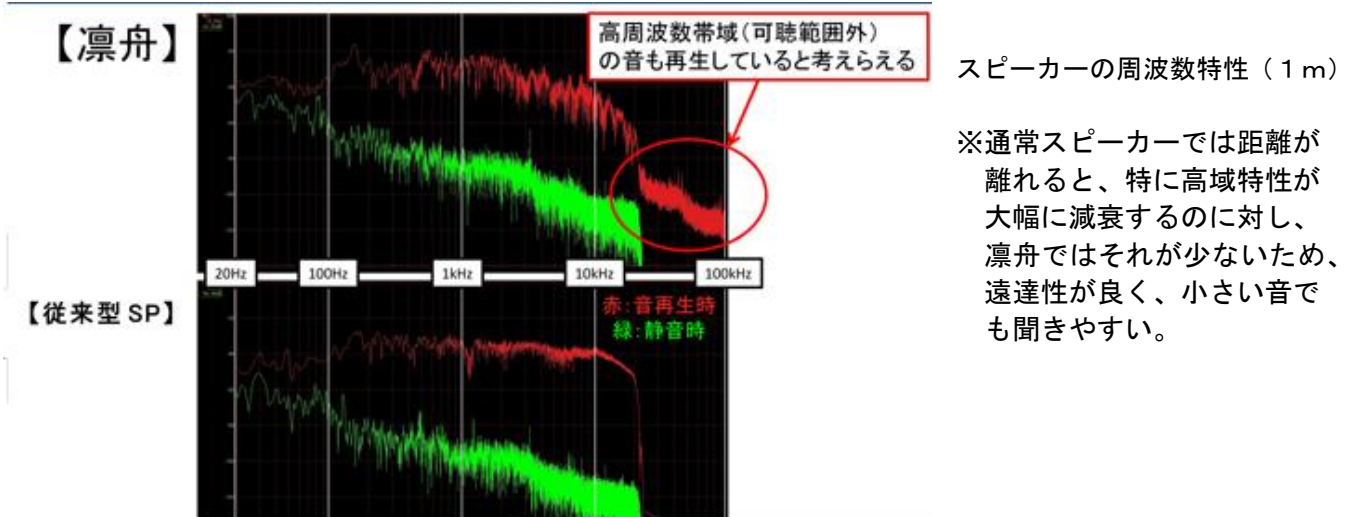
Technical Education Circle

mail: tec.nagaokaut@gmail.com

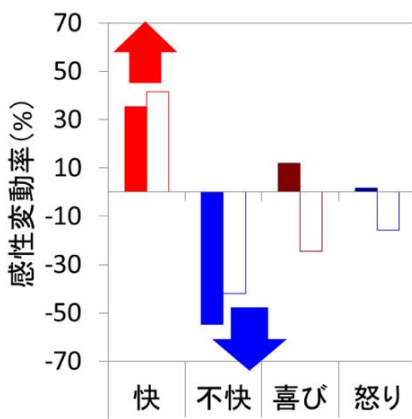
web: <https://sites.google.com/site/nagaokatec/>



ハイパーソニックサウンドがもたらす感性とは？
～ハイレゾサウンドは、ヒトを幸せにできるか？～

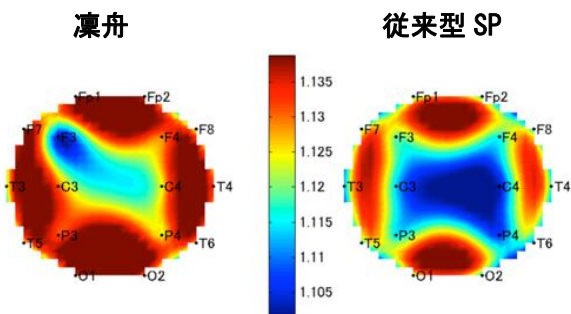


Copyright 2014 Chaos & Fractals Informatics Lab.



カオス・フラクタル情報数理工学研究室が行った実験では、通常のハイレゾ対応高級スピーカーと比較して、「快」(平安・心地よさ)の感性が35%増加、「不快」(不安・恐れ)の感性が55%減少することが示された。テストには日比野音療研究所が24bit 96kHzで制作したピアノとサックスの生演奏音源を使用。

また対照群として同一の楽曲を同アレンジでコンピューターに演奏させたもので実験を行ったところ、「快」の感性が55%減少、「怒り」の感性16%増加することが分かった。従って、音による安らぎは、楽曲の善し悪しだけでなく、演奏状況や再生環境にも依存すると考えられる。



被験者の脳のフラクタル指数(脳の活性化の状態)を調べた所、凧舟では、人間が「快」を感じると活性化するとされている右脳の前頭野が活性化しており、「不快」を感じる時の左脳前頭野が不活性であることが分かる。一方、従来型のスピーカーでは、このような差分が見受けられなかった。またこの傾向は、かつて聴力を有した聴覚障害者では更に顕著であった。

Copyright 2014 Chaos & Fractals Informatics Lab.

凧舟は、楽曲一再生装置一アンプスピーカーの全てが「心の安らぎ」をテーマに作られ、セットになっているので、ベストな状態でその安らぎを提供する事が可能である。

本製品には10時間分の音源ライブラリーが付属し、四半期に一回リクエストを元に、音源のアップデートを行っていく。

木の帆船から癒しの音楽？「凧舟(RINSHU)」

～新潟発・可聴外超高域の微振動が生み出す、こころの平安～

無意識下の精神安定に貢献（長岡技術科学大学によるエビデンス）緩和ケア・認知症ケアにて臨床事例



作曲家・ゲーム音楽プロデューサー・サクソ奏者である日比野則彦氏が、緩和&在宅ケアに音楽を導入する可能性を求め、全く新しいデザイン・構造の BGM 再生システム「凧舟(RINSHU)」を開発しました。

本製品は 24bit, 96KHz で作られたオリジナル楽曲、再生装置、アンプ、新設計ドライバー、帆&船体（=スピーカー）で構成されています。凧舟は新潟の活性化も大きなテーマとしており、開発のために日比野は東京から新潟に移住。新潟産最高級の桐を使い、新潟加茂の桐箆箆職人の手により制作されています。

本製品開発にあたり、本学のカオス・フラクタル情報数理工学研究室（教授 中川匡弘）が、無意識下の脳波を測定する実験を行い、凧舟は従来型高級スピーカーと比較して「平安」「心地よさ」等の感性を 35%向上させ、「不安」「恐れ」等の感性を 55%減少させる結果となりました。また耳の聴こえない被験者群においても同様の結果が見られました。

可聴外超高域が、凧舟独特の生楽器同様の発音方式で伝達されるとき、無意識下の精神安定に貢献する可能性が示唆されています。

趣旨

高齢化社会における真の QOL 向上を考えたとき、誰もがチューブに繋がれ高額な延命治療を受け続けるよりも、在宅・緩和ケアで、患者、ケアを提供する側の両方が幸せな人生の最期の時を共有したいと望んでいるはず。ところが現実には、「音を聴くのもしんどい」→「病室に音楽はいらない」・・まるでベッドサイドで寄り添うハーブセラピストのように音楽を奏でてくれたら、また少しでも「いのちの希望」を、音を通じて感じてもらえたら・・医療、介護をバックアップする、新たなケアのあり方を提唱します。

凧舟(RINSHU) 販売価格 400,000 円（税別）発売日:2014 年 9 月 3 日

発売地域:2014 年内は新潟県・富山県内に限定（他地域は予約受付）

2015 年より全国展開を予定。ディストリビューターを募集中。

<会社概要> 日比野音療研究所

2008 年 12 月設立。自然界の可聴範囲外の高周波成分が心身に良い影響を及ぼすことに着目し、研究を進めている。「音色の生成、楽曲の選択、演奏技術、サウンドエンジニアリング、伝達装置」そして「演奏者の祈り」という多側面が絡み合って「音による安らぎ」を生成していることに気づき、病床や看護にあたるスタッフ、家族などを対象に実証実験などを行っている。公式サイト <http://www.hstl.net/jp/>

<製品に関するお問い合わせ>

主催：日比野音療研究所

（株式会社ジェム・インパクト内）

広報担当：小菅（こすげ）

TEL：025-378-2414 / FAX：025-378-2415

E-mail：info@hstl.net

凧舟 公式サイト <http://www.rinshu.net/>

報道資料

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

平成26年度高校生講座の実施について

1. 目的

本学では、県内の高等学校と連携し、高校生に、本学の研究室で最先端の工学研究を実際に体験してもらうことで、科学技術に対する興味や関心を高めるとともに、進路選択の一助とすることをねらいとして高校生講座を実施しています。本講座は、本学受験を希望している高校生を対象として本学の紹介を行う「オープンキャンパス」とは異なり、高校生の知的好奇心を育て学習意欲を向上させることで、将来の科学技術関係人材の育成を目的としています。

2. 概要

平成14年度、柏崎高校と長岡高校からの要請を受け、本学が全国の高専対象に行っているオープンハウスを参考に開始したことが、本学の高校生講座のはじまりです。その後、各研究テーマの発表の場の設定や、高校生の進路選択のための大学院生や教員のキャリア講演の実施など、内容を充実させるとともに、参加高校や参加者数を増やししながら、今年で13年目の夏を迎えます。参加者や高校教員の感想・意見・要望をもとに、高大連携室が企画し、全学から高校生講座のための研究テーマを選定します。新潟県内の高等学校から、クラス単位あるいは個人で参加者を募集しています。講座では、1テーマ数名程度の少人数で、大学教員や大学院生の指導をうけて2日間大学の研究室での研究を体験します。

3. 開催日程・場所

日程：【Ⅰ期】平成26年8月 7日（木）－ 8日（金）

【Ⅱ期】 8月19日（火）－20日（水）

場所：長岡技術科学大学 講義棟（開校式・閉講式）

各研究室（研究体験）

4. 参加高校・参加者数

Ⅰ期：長岡高校（SSH）78名（10テーマ）

Ⅱ期：柏崎高校（SSH）23名、その他の高校25名（計48名、8テーマ）

合計 126名（18テーマ）

報道資料

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

平成26年度オープンハウスの実施について
－高専学生が大学の研究活動を体験－

1. 概要

本学では、夏休みの期間を利用し、全国の高等専門学校を学生を対象にオープンハウスを実施します。

オープンハウスとは、全国高等専門学校の卒業生を本学の3学年編入学者として多数受け入れている本学が、技術立国である我が国の未来を担う高等専門学校の学生に対し、大学の施設・設備や教育研究分野の諸情報を提供し、5日間又は10日間に亘り、教員や大学院生等と密に接しながら大学における研究活動を体験してもらうものです。オープンキャンパス等の大学見学イベントよりも深く本学を体験できるプログラムとなっております。

2. 内容

全国高等専門学校に対し、本学が受け入れをするオープンハウス研修テーマを示して受講生の募集を行い、今年度は全国32高専から延べ81名の高専学生が本学において研修を行います。

受講生は、それぞれの希望するテーマを受け持つ研究室に配属され、5日間又は10日間に亘り、教員や大学院生等と密に接しながら実験・実習を行います。高専にはない実験装置などに触れ、より高いレベルの大学における研究活動、技術・工学を体感してもらうとともに進路決定の参考としてもらうことを目的に実施しているものです。

高専においては、インターンシップ科目として対応されているところも多く、平成11年度の第1回開催から、昨年度までに延べ1,736名の学生を受け入れてきました。

過去5年の受け入れ状況は次の通りです。

- ・平成26年度 延べ 81名 (32高専) (予定)
- ・平成25年度 延べ147名 (37高専)
- ・平成24年度 延べ101名 (29高専)
- ・平成23年度 延べ123名 (29高専)
- ・平成22年度 延べ114名 (31高専)

3. 実施期間

平成26年7月22日(火)～平成26年9月12日(金)

(ただし、8月11日(月)から8月15日(金)の間は実施しません。)

この期間内で各テーマが月曜を初日とし、金曜を最終日として5日間又は10日間で設定。

平成26年度オープンハウス実施一覧

通番	研修テーマ	担当教員 (代表)	実施時期	期間	受入 人数
01	秒速70メートルの鋼球で材料の硬さを計る！	南口誠	8/18～8/22	5日間	2
02	プラスチックと金属のレーザ異材接合	宮下幸雄	7/28～8/8, 8/25～9/5	5日間または10日間	2
03	輸送機器用難燃性マグネシウム合金接合体の疲労強度特性	宮下幸雄	7/28～8/8, 8/25～9/5	5日間または10日間	1
04	体感！雪冷房/完全に透明な氷をつくる！	上村靖司	8/18～8/22	5日間	2
05	感性情報計測とブレインアフェクティブインターフェースによるヒューマノイドロボット制御	中川匡弘	8/4～8/8, 8/25～8/29	10日間	14
06	ロボットアームの手先軌道計画	和田安弘	8/18～8/22	5日間	4
07	力覚フィードバック制御のリハビリロボット	大石潔	7/28～8/1, 8/4～8/8	5日間	2
08	電車シミュレータ実験装置による電車のスリップ防止制御の体験シミュレーション	大石潔	7/28～8/1, 8/4～8/8	5日間	3
09	モーションコピーをサーボモータで実現して体験	大石潔	7/28～8/1, 8/4～8/8	5日間	1
10	自動翻訳システムを作ってみよう	山本和英	9/1～9/5	5日間	2
11	身近な省エネルギー技術、パワーエレクトロニクスを体験	伊東淳一	7/28～8/1	5日間	2
12	体感！！プラズマ	原田信弘	8/25～8/29	5日間	2
13	テレビよりも遥かに綺麗な映像を作って圧縮して送る技術	岩橋政宏	8/25～8/29, 9/1～9/5	5日間	3
14	21世紀最後の謎：高温超伝導に迫る	末松久幸	8/4～8/8	5日間	1
15	インテリジェント機能性高分子材料の研究	小林高臣	7/28～8/8, 8/18～8/29	5日間または10日間	5
16	有機ファインケミカルズの新しい環境調和型合成法と構造解析	前川博史	8/4～8/8, 8/25～8/29	5日間	3
17	波長可変レーザーを用いた分子励起・分子分光計測	伊藤治彦	8/4～8/8	5日間	1
18	人工宝石とセラミックスをつくろう	田中諭	7/28～8/1, 9/1～9/5	5日間	4
19	環境汚染物質の微生物分解	解良芳夫	7/28～8/1	5日間	1
20	新潟の水との関わり	犬飼直之	8/18～8/22	5日間	1
21	環境保全バイオリクター技術開発と環境微生物の新規観察手法の習得	山口隆司	8/18～8/22	5日間	4
22	地理情報システムで地域の安心安全を分析・Google上で公開する。	大塚悟	8/18～8/29	10日間	1
23	光触媒を用いた水環境中の微量有害重金属イオン除去	佐藤一則	7/28～8/1, 8/18～8/29	10日間	4
24	小型マルチコプターによる空撮と画像マッピング	高橋一義	8/25～8/29	5日間	2
25	都市計画の理論と実践	樋口秀	8/18～8/22	5日間	1
26	細胞アートの世界	大沼清	7/28～8/1	5日間	2
27	タンパク質分子の立体構造と安定性：光と熱を使って理解しよう	城所俊一	8/25～8/29	5日間	2
28	スポーツを教材にしたフィールド実験実習	塩野谷明	8/4～8/8	5日間	2
29	金属バイオマテリアルとコーティング入門	大塚雄市	8/4～8/8, 8/18～8/22	5日間	1
30	計算科学, 事始め	菊池崇志	8/25～8/29	5日間	3
31	イメージセンサを用いた可視光通信	圓道知博	8/18～9/12	-	1
32	「光触媒+光+水」を組み合わせてクリーンな水素をつくろう	齊藤信雄	8/25～9/12	-	1
33	バイオマス活用高分子のバイオマテリアルとしての適用性評価	大塚雄市	8/18～8/29	-	1

報道資料

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

第63回関東甲信越大学体育大会について

関東甲信越地区に位置する13の加盟大学（筑波，茨城，宇都宮，群馬，埼玉，千葉，横浜国立，横浜市立，新潟，長岡技術科学，山梨，都留文科，信州）により毎年開催している「関東甲信越大学体育大会」が，第63回となる今年度は，新潟大学，信州大学，本学の3大学を当番校にして，新潟県，長野県を会場に以下のとおり開催されます。

本学からは，剣道，硬式テニス，水泳，弓道，バレーボール，バドミントン，陸上競技，ソフトテニスの8種目へ参加する予定です。

当番大学	競技種目	区分	日 時		会 場	
新潟大学	バスケットボール	前日練習	8/22 (金)	13:00～	新潟市鳥屋野総合体育館 (新潟市中央区神道寺南2-3-46)	
		主将会議	8/23 (土)	8:45～		
		開会式	8/23 (土)	9:00～		
		競技開始	8/23 (土)	9:30～		
			8/24 (日)	9:00～		
		閉会式	8/24 (日)	競技終了後		
	剣 道	前日練習	8/22 (金)	14:00～16:00		新潟大学体育館 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
		主将会議	8/22 (金)	16:00～		新潟大学五十嵐キャンパス総合教育研究棟大会議室 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
		開会式	8/23 (土)	9:00～		新潟大学体育館 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
		競技開始	8/23 (土)	9:30～		
			8/24 (日)	9:00～		
		閉会式	8/24 (日)	競技終了後		
	卓 球	主将会議	8/26 (火)	16:00～		新潟大学五十嵐キャンパス総合教育研究棟大会議室 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
			8/27 (水)	9:00～		
		競技開始	8/27 (水)	9:30～		新潟大学体育館 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
8/28 (木)			9:30～			

科学 長岡 技術 大学	硬式野球 (予備日：22日)	閉会式	8/28 (木)	競技終了後	
		主将会議	8/19 (火)	16:00～	新潟大学五十嵐キャンパス総合教育研究棟大会議室 (新潟市西区五十嵐二の町8050)
		開会式	8/19 (火)	主将会議終了後	
		競技開始	8/20 (水)	A会場 9:30～	A会場：ハードオフエコスタジアム新潟 (新潟市中央区長潟字新田前570)
				B・C会場 10:00～	
			8/21 (木)	A・B会場 9:30～	B会場：鳥屋野運動公園野球場 (新潟市中央区女池南3-6-4)
	閉会式	8/21 (木)	A会場 競技終了後	C会場：みどり森の運動公園野球場 (新潟市西区板井1018-1)	
	サッカー	主将会議	8/22 (金)	8:00～	グランセナ新潟サッカースタジアム (新潟市西区小新緒立4088)
		開会式	8/22 (金)	主将会議終了後	
		競技開始	8/22 (金)	9:30～	
			8/23 (土)	10:00～	
			8/24 (日)	10:00～	
			8/25 (月)	10:00～	デンカスワンフィールド (新潟市中央区清五郎67-12)
	閉会式	8/25 (月)	競技終了後		
	体 操	女子前日練習	8/25 (月)	14:00～17:00	大潟体操アリーナ (上越市大潟区潟町703-2)
		主将・監督会議(女子)	8/26 (火)	12:00～	大潟町中学校 (上越市大潟区潟町575)
		開会式	8/26 (火)	13:00～	大潟体操アリーナ (上越市大潟区潟町703-2)
		競技開始(女子)	8/26 (火)	14:30～	
		男子前日練習	8/26 (火)	17:00～19:00	
		主将・監督会議(男子)	8/27 (水)	9:00～	大潟町中学校 (上越市大潟区潟町575)
競技開始(男子)		8/27 (水)	10:30～	大潟体操アリーナ (上越市大潟区潟町703-2)	
閉会式		8/27 (水)	競技終了後		
柔 道	前日練習	8/22 (金)	13:00～	新潟市鳥屋野総合体育館武道館 (新潟市中央区神道寺南2-3-46)	
	主将会議	8/22 (金)	12:30～		
	開会式	8/23 (土)	9:30～		
	競技開始	8/23 (土)	10:00～		
		8/24 (日)	9:30～		
閉会式	8/24 (日)	競技終了後			
テニス(予備日：20日)	前日練習	8/17 (日)	10:00～16:00	長岡技術科学大学テニスコート (長岡市上富岡町1603-1)	
	主将会議	8/17 (日)	16:00～	長岡市地域交流センターまちなかキャンパス長岡301会議室	

					(長岡市大手通 2-6 フェニックス大手イースト 3 階)
		開会式	8/18 (月)	9:00~	長岡市営希望が丘テニスコート (長岡市西津町 2150-1)
		競技開始	8/18 (月)	9:30~	
			8/19 (火)	9:00~	
	閉会式	8/19 (火)	競技終了後		
	水 泳	主将会議	8/25 (月)	16:00~	ダイエープロビスフェニックスプール会議室 (長岡市長倉町 1338)
		開会式	8/26 (火)	9:00~	ダイエープロビスフェニックスプール (長岡市長倉町 1338)
		競技開始	8/26 (火)	9:30~	
			8/27 (水)	9:00~	
	閉会式	8/27 (水)	競技終了後		
	弓 道	前日練習	8/20 (水)	9:00~15:00	長岡市市民体育館弓道場 (長岡市学校町 1-2-1)
		主将会議	8/20 (水)	16:00~	長岡市地域交流センターまちなかキャンパス長岡 301 会議室 (長岡市大手通 2-6 フェニックス大手イースト 3 階)
		開会式	8/21 (木)	8:45~	長岡市市民体育館弓道場 (長岡市学校町 1-2-1)
		競技開始	8/21 (木)	9:30~	
			8/22 (金)	8:45~	
	閉会式	8/22 (金)	競技終了後		
信 州 大 学	準硬式野球 (予備日: 21 日)	主将会議	8/18 (月)	15:00~	信州大学松本キャンパス構内教室 (長野県松本市旭 3-1-1)
		開会式	8/18 (月)	主将会議終了後	
		競技開始	8/19 (火)	9:00~	松本市野球場 (長野県松本市浅間温泉 1 丁目 9-1)
			8/20 (水)	9:00~	
	閉会式	8/20 (金)	競技終了後	信州大学第 3 グラウンド (長野県松本市旭 3-1-1)	
	ラ グ ビ ー	主将会議	8/25 (月)	12:30~	サニアパーク菅平 (上田市菅平高原 1278-244)
		開会式	8/25 (月)	主将会議終了後	
		競技開始	8/25 (月)	13:30~	
			8/26 (火)	10:30~	
	8/27 (水)		10:30~		
閉会式	8/27 (水)	競技終了後			
バレーボール	主将会議	8/15 (金)	15:00~	松本市総合体育館・大会議室 (松本市美須々5-1)	
	開会式	8/15 (金)	主将会議終了後		
	競技開始	8/16 (土)	9:00~	松本市総合体育館 (松本市美須々5-1)	
		8/17 (日)	9:00~		

	閉会式	8/17 (日)	競技終了後	
バドミントン	主将会議	8/25 (月)	15:00～	松本市総合体育館・大会議室 (松本市美須々5-1)
	開会式	8/25 (月)	主将会議終了後	
	競技開始	8/26 (火)	9:00～	松本市総合体育館 (松本市美須々5-1)
		8/27 (水)	9:00～	
	閉会式	8/27 (水)	競技終了後	
空手道	前日練習	8/30 (土)	13:00～16:00	松本市総合体育館・大会議室 (松本市美須々5-1)
	主将会議	8/30 (土)	16:00～	
	開会式	8/31 (日)	9:30～	松本市総合体育館 (松本市美須々5-1)
	競技開始	8/31 (日)	9:50～	
	閉会式	8/31 (日)	競技終了後	
陸上競技	前日練習	8/22 (金)	13:00～17:00	松本平広域公園陸上競技場 (松本市大字神林 5300)
	主将会議	8/22 (金)	15:00～	
	開会式	8/23 (土)	9:45～	
	競技開始	8/23 (土)	10:15～	
		8/24 (日)	9:30～	
閉会式	8/24 (日)	競技終了後		
ソフトテニス (予備日: 23日)	前日練習	8/20 (水)	13:00～16:00	20日～22日 松本市浅間温泉庭球公園 (松本市浅間温泉 1丁目 9-2) 23日: 予備日 信州大学松本キャンパス第1テニスコート (松本市旭 3-1-1)
	主将会議	8/20 (水)	16:00～	
	開会式	8/21 (木)	8:45～	
	競技開始	8/21 (木)	9:00～	
		8/22 (金)	8:45～	
閉会式	8/22 (金)	競技終了後		

報道資料

平成26年8月5日

報道機関各位

長岡技術科学大学

今秋のツキノワグマ大量出没の危険性について

長岡技術科学大学 准教授 山本 麻希

1. 今年の状況

新潟県はブナ林の面積が多く、豊かなブナ林がツキノワグマの生息域に広がっている。ブナの種子は豊作・凶作がはっきりしており、枝先いっぱいには花や種子をつける年（豊作）がある一方、全くつけない年がある（凶作）。一般に、ブナの種子の豊凶は、県内の広い範囲で同調する傾向が強いが、今年は、ブナがH22年、H24年以来の大凶作であることが明らかとなった（開花（結実率）0～12.7%（県内の7サイト）：国際自然環境アウトドア専門学校、NPO 法人新潟ワイルドライフリサーチ、森の学校キョロロによる調査結果より）。秋のミズナラ、コナラの成り具合で今後の出没状況が変わる可能性があるため、大量出没が必ず生じるとはいえないが、大量出没になる危険性が高いため、今後、県が発表するブナ以外の堅果類の豊凶状況に注意が必要である。

2. 出没への対策

- ・過去に新潟県で生じた人身被害の状況を県民生活・環境部環境企画課がまとめたところ、クマの活動が活発になる時間帯（早朝・夕方）に、一人で、音の成るものを持たずに、家の裏山や里山に作業に行き事故にあつたケースがほとんどであり、その多くが高齢者であった。
- ・近年、クマの生息域は集落付近にも拡大していることから、家の近くだからといって安心せず、林縁に近寄る際は、クマに会うかもしれないという心構えを常に持つ。クマは臭い、音に敏感だが、目が悪いので、鈴やラジオなど音の出るものを必ず携帯する。
- ・クマはスイートコーン畑・果樹園・養蜂場に強く執着するため、山際に近い畑や果樹園は必ず電気柵で囲い、放置果樹は撤去する。

3. 本件に関する問い合わせ

クマに関すること

→山本麻希 携帯090-4380-1954

ブナの凶作に関すること

→ 越後松之山「森の学校」キョロロ研究員小林誠 Tel:025-595-8311

までお問い合わせください。